

【資料】

- ◆ 新市の各種データ
 - 1 面積（土地利用）……………37
 - 2 人口・世帯数 ……………38
 - 3 産業（市内総生産）……………42
 - 4 日常的な社会生活圏 ……………43
 - 5 教育・福祉 ……………45

- ◆ 住民アンケート集計結果 ……………47

新市の各種データ

1 面積（土地利用）

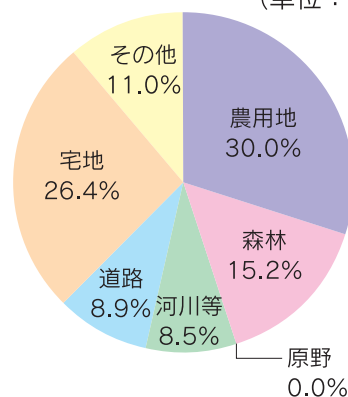
新市の市域は東西約24.1km、南北約26.4kmであり、総面積は323.69km²となり、熊本県（7,404.83km²）の約4.4%を占めます。

土地利用についてみると、熊本市においては、農用地と宅地の割合が同程度ですが、城南町においては、農用地の占める割合が最も高い（41.4%、1,529ha）状況となっています。

新市においては、右図に示すように、全体的にみると、農用地や森林などといった自然的土地利用が新市全体の50%以上を占めます。区分別にみると、農用地に占める割合が最も高く（30.0%、9,724ha）、次いで宅地（26.4%、8,529ha）、森林（15.2%、4,908ha）の順になっています。

【新市土地面積割合】

（単位：％）



【市町別土地面積】（単位：ha）

出典：平成19年熊本県統計年鑑

区 分		熊本市		城南町		新 市	
農 用 地	田	5,947	28.6%	1,100	41.4%	7,047	30.0%
	畑	2,233		429		2,662	
	採草放牧	15		0		15	
森 林	国 有 林	1,415	15.2%	71	15.3%	1,486	15.2%
	民 有 林	2,929		493		3,422	
原 野		1	0.0%	0	—	1	0.0%
水面・河川・水路		2,437	8.5%	327	8.9%	2,764	8.5%
道 路		2,553	8.9%	323	8.8%	2,876	8.9%
宅 地	住 宅 地	4,932	28.0%	306	13.2%	5,238	26.4%
	工 業 用 地	187		25		212	
	その他宅地	2,922		157		3,079	
そ の 他		3,110	10.8%	457	12.4%	3,567	11.0%
総 面 積		28,681	100.0%	3,688	100.0%	32,369	100.0%

（注）熊本市の土地面積は、旧富合町を含む。

2 人口・世帯数

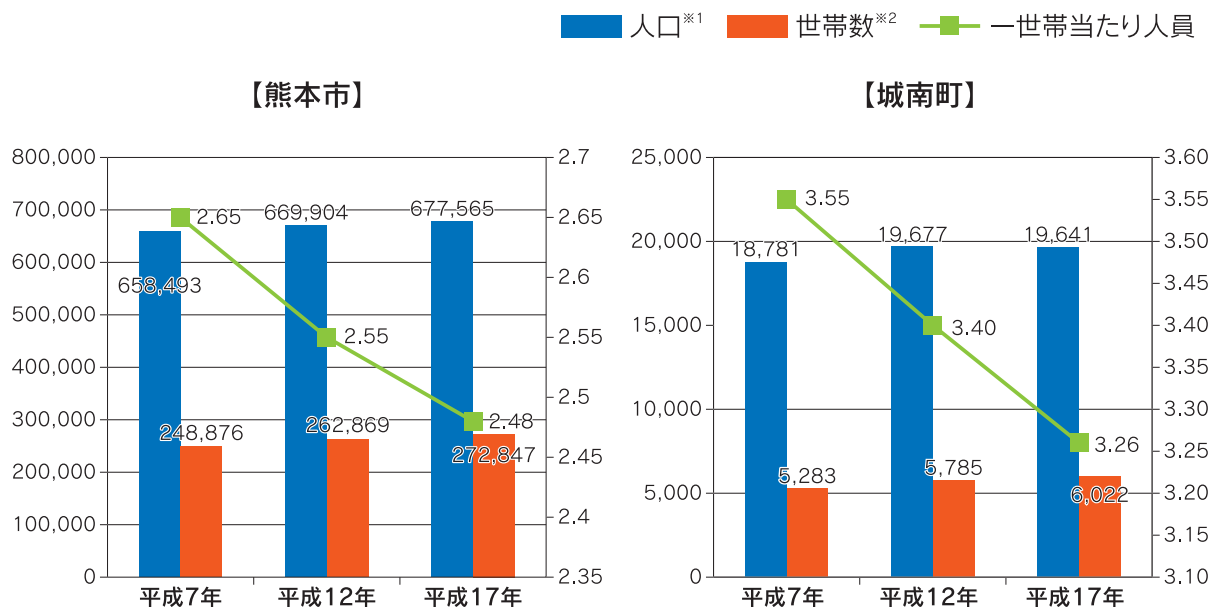
(1) 人口・世帯数の推移

人口の推移をみると、平成7年からの10年間で、熊本市においては、約2.9%増加し、城南町においては、約4.6%増加しています。新市においても約3.0%増加しており、平成7年以降、熊本県全体が減少傾向にある中で、新市の人口は増加傾向を示しています。

世帯数の推移は、平成7年からの10年間で、熊本市、城南町ともに増加（熊本市：約9.6%増、城南町：14.0%増）しており、新市においても同様に約9.7%増加しています。一世帯当たりの人員の推移をみると、平成7年からの10年間で、熊本市、城南町ともに減少（熊本市：0.17人減、城南町：0.29人減）しており、新市においても同様に0.16人減少し、県平均（平成17年：2.76人／世帯）よりも少なく、核家族化の傾向が見られます。

年少人口比率（15歳未満人口の割合）についてみると、平成7年からの10年間で、熊本市、城南町ともに減少（熊本市：2.2ポイント減、城南町：3.6ポイント減）しており、新市においても同様に2.2ポイント減少し、県平均（平成17年：14.3%）と同程度ですが、少子化の進行がうかがえます。一方、老年人口比率（65歳以上人口の割合）についてみると、平成7年からの10年間で、熊本市、城南町ともに増加（熊本市：4.6ポイント増、城南町：4.5ポイント増）しており、新市においても同様に4.7ポイント増加していますが、県平均（平成17年：23.8%）よりも低く、生産年齢人口比率（15歳以上65歳未満人口の割合）は、県平均（平成17年：61.9%）より高い状況にあります。

【人口、世帯数、世帯当たり人員の推移】



(注) 熊本市の人口、世帯数は、旧富合町を含む。

【人口及び世帯数の推移（熊本市）】（単位：人、世帯）

出典：各年国勢調査報告書

		平成7年	平成12年	平成17年
人口※1		658,493	669,904	677,565
	年少人口	112,705 (17.1%)	105,455 (15.8%)	100,837 (14.9%)
	生産年齢人口	453,206 (68.9%)	453,969 (67.8%)	449,370 (66.3%)
	老年人口	91,879 (14.0%)	110,083 (16.4%)	126,268 (18.6%)
世帯数※2		248,876	262,869	272,847
	一世帯当たり人員	2.65	2.55	2.48

【人口及び世帯数の推移（城南町）】（単位：人、世帯）

出典：各年国勢調査報告書

		平成7年	平成12年	平成17年
人口※1		18,781	19,677	19,641
	年少人口	3,264 (17.4%)	3,005 (15.3%)	2,701 (13.7%)
	生産年齢人口	11,765 (62.6%)	12,344 (62.7%)	12,129 (61.8%)
	老年人口	3,748 (20.0%)	4,314 (21.9%)	4,811 (24.5%)
世帯数※2		5,283	5,785	6,022
	一世帯当たり人員	3.55	3.40	3.26

【人口及び世帯数の推移（新市）】（単位：人、世帯）

出典：各年国勢調査報告書

		平成7年	平成12年	平成17年
人口※1		677,274	689,581	697,206
	年少人口	115,969 (17.1%)	108,460 (15.7%)	103,538 (14.9%)
	(参考)熊本県年少人口	321,462 (17.3%)	288,654 (15.5%)	264,013 (14.3%)
	生産年齢人口	464,971 (68.7%)	466,313 (67.6%)	461,499 (66.2%)
	(参考)熊本県生産年齢人口	1,196,479 (64.4%)	1,173,790 (63.2%)	1,139,125 (61.9%)
	老年人口	95,627 (14.1%)	114,397 (16.6%)	131,079 (18.8%)
	(参考)熊本県老年人口	340,924 (18.3%)	396,020 (21.3%)	437,244 (23.8%)
(参考)熊本県人口※1		1,859,793	1,859,344	1,842,233
世帯数※2		254,159	268,654	278,869
	一世帯当たり人員	2.66	2.57	2.50
(参考)熊本県世帯数		618,211	647,216	667,533
(参考)熊本県一世帯当たり人員		3.01	2.87	2.76

※1…人口には年齢不詳人口を含むため、年齢区分別人口の合計は人口には一致しない。

※2…世帯の種類「不詳」を含む。

(注)熊本市の人口、世帯数は、旧富合町を含む。

(2) 就業人口の推移

就業人口についてみると、平成7年からの10年間で、熊本市においては、約1.2%増加し、城南町においては、約4.2%増加しています。新市においては、約1.3%増加しており、平成7年以降、熊本県全体が減少傾向に転じる中で、増加傾向を示しています。

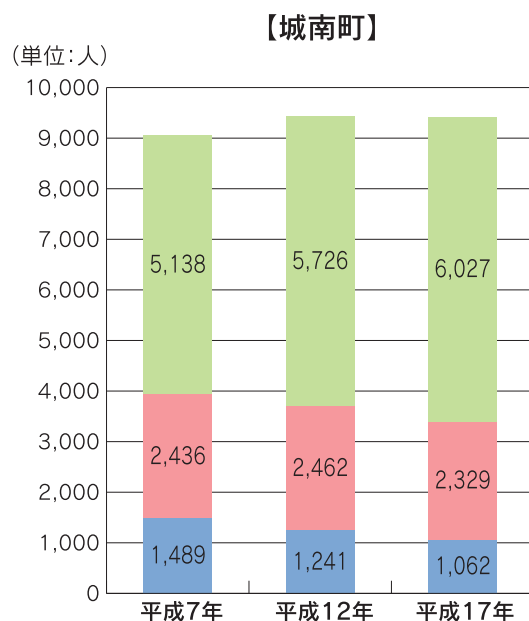
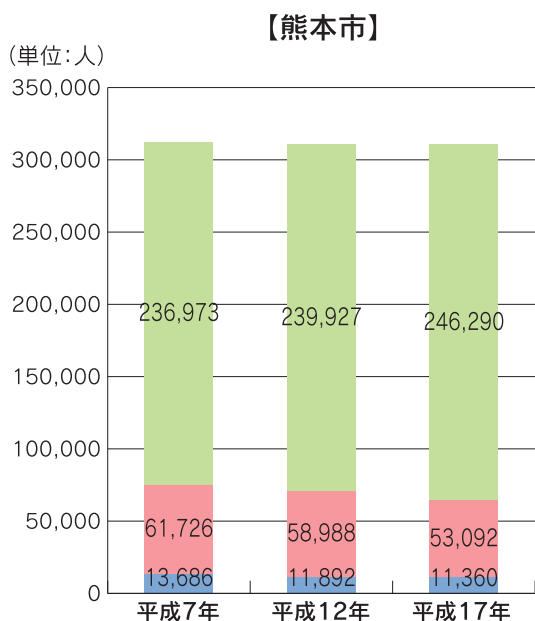
第一次産業の就業人口割合についてみると、平成7年からの10年間で、熊本市、城南町ともに減少（熊本市：0.8ポイント減、城南町：5.1ポイント減）しており、新市においても0.8ポイント減少し、県平均（11.6%）と比較しても低い状況にあります。

第二次産業の就業人口割合についてみると、平成7年からの10年間で、熊本市、城南町ともに減少（熊本市：2.7ポイント減、城南町：2.2ポイント減）しており、新市においても2.7ポイント減少し、県平均（22.3%）と比較しても低い状況にあります。

第三次産業の就業人口割合についてみると、平成7年からの10年間で熊本市、城南町ともに増加（熊本市：3.5ポイント増、城南町：7.3ポイント増）しており、特に城南町では、大幅な伸びを示しています。新市においても3.5ポイント増加し、県平均（66.1%）と比較しても高い状況にあります。

【産業大分類別就業人口の推移】

■ 第一次産業 ■ 第二次産業 ■ 第三次産業



(注) 熊本市の人口は、旧富合町を含む。

【産業別就業者数（熊本市）】（単位：人）

出典：各年国勢調査報告書

	平成7年	平成12年	平成17年
就業者数※1	314,528	316,575	318,384
第一次産業	13,686 (4.4%)	11,892 (3.8%)	11,360 (3.7%)
第二次産業	61,726 (19.8%)	58,988 (19.0%)	53,092 (17.1%)
第三次産業	236,973 (75.8%)	239,927 (77.2%)	246,290 (79.3%)

【産業別就業者数（城南町）】（単位：人）

出典：各年国勢調査報告書

	平成7年	平成12年	平成17年
就業者数※1	9,063	9,429	9,443
第一次産業	1,489 (16.4%)	1,241 (13.2%)	1,062 (11.3%)
第二次産業	2,436 (26.9%)	2,462 (26.9%)	2,329 (24.7%)
第三次産業	5,138 (56.7%)	5,726 (60.7%)	6,027 (64.0%)

【産業別就業者数（新市）】（単位：人）

出典：各年国勢調査報告書

	平成7年	平成12年	平成17年
就業者数※1	323,591	326,004	327,827
第一次産業	15,175 (4.7%)	13,133 (4.1%)	12,422 (3.9%)
(参考)熊本県第一次産業	127,576 (14.3%)	107,480 (12.2%)	100,095 (11.6%)
第二次産業	64,162 (20.0%)	61,450 (19.2%)	55,421 (17.3%)
(参考)熊本県第二次産業	228,691 (25.5%)	218,013 (24.8%)	193,175 (22.3%)
第三次産業	242,111 (75.3%)	245,653 (76.7%)	252,317 (78.8%)
(参考)熊本県第三次産業	539,303 (60.2%)	554,938 (63.0%)	570,915 (66.1%)
(参考)熊本県就業者数※1	897,965	886,887	873,871

※1 分類不能の産業含む
 (注) 熊本市の数値は、旧富合町を含む。

3 産業（市内総生産）

産業の状況として、市内総生産*についてみると、平成7年からの10年間で、第一次産業から第三次産業までの総額は、熊本市、城南町ともに増加（熊本市：2.0%増、城南町：9.0%増）しており、中でも、城南町における第三次産業は非常に高い伸び率を示しています。

新市においても、総額で2.2%増加しており、増加傾向を示しています。

※市内総生産（＝産出額－中間投入額）

…市町村内で生産された出荷額、売上高等の財貨・サービスの総額を貨幣評価したものの（産出額）から、原材料、光熱水費等の物的経費（中間投入額）を控除したものの。

【市内総生産数】（単位：百万円）

出典：平成7年度市町村民所得推計報告書

平成7年度	第一次産業	第二次産業	第三次産業	合計
熊本市	20,845 (1.0%)	344,798 (16.7%)	1,699,511 (82.3%)	2,065,154 (100.0%)
城南町	3,771 (8.8%)	12,604 (29.3%)	26,590 (61.9%)	42,965 (100.0%)
新市	24,616 (1.2%)	357,402 (16.9%)	1,726,101 (81.9%)	2,108,119 (100.0%)
(参考) 熊本県	282,186 (4.9%)	1,479,577 (26.0%)	3,933,621 (69.1%)	5,695,384 (100.0%)

出典：平成17年度市町村民所得推計報告書

平成17年度	第一次産業	第二次産業	第三次産業	合計
熊本市	16,772 (0.8%)	214,509 (10.2%)	1,875,937 (89.0%)	2,107,218 (100.0%)
平成7年度比	△19.5%	△37.8%	10.4%	2.0%
城南町	2,170 (4.6%)	12,099 (25.9%)	32,553 (69.5%)	46,822 (100.0%)
平成7年度比	△42.4%	△4.0%	22.4%	9.0%
新市	18,942 (0.9%)	226,608 (10.5%)	1,908,490 (88.6%)	2,154,040 (100.0%)
平成7年度比	△23.0%	△36.6%	10.6%	2.2%
(参考) 熊本県	197,964 (3.4%)	1,301,593 (22.2%)	4,356,734 (74.4%)	5,856,291 (100.0%)
平成7年度比	△29.8%	△12.0%	10.8%	2.8%

(注) 熊本市の数値は、旧富含町を含む。

4 日常的な社会生活圏

(1) 通勤・通学圏の状況

日常生活における生活圏として、両市町における通勤・通学の状況を整理すると、流出については、熊本市では、市内での従業・通学割合が87.8%と、市外への流出割合が低い状況にあり、逆に城南町は、町外への従業・通学割合が59.0%と、町外への流出割合が高く、その流出先としては、熊本市が34.9%と最も多い状況となっています。

また、流入についてみると、熊本市では、市内で従業・通学する方の81.3%が市内に常住しており、職住近接の状況がうかがえます。また、城南町では、町内で従業・通学する方のうち、町内に常住する方が56.5%と半数を超える割合ではありますが、町外からの流入については、熊本市が15.9%と最も高い割合となっています。

【通勤・通学（流出先）の状況】（単位：人）

出典：平成17年国勢調査報告書

	熊本市	城南町
当地に常住する就業・通学者	363,744 (100.0%)	10,399 (100.0%)
自市町で従業・通学	319,252 (87.8%)	4,267 (41.0%)
自宅	35,718 (9.8%)	1,839 (17.7%)
自宅外	283,534 (78.0%)	2,428 (23.3%)
他市区町村で従業・通学	44,492 (12.2%)	6,132 (59.0%)
県内	41,309 (11.3%)	6,082 (58.5%)
上位5市町		
合志市へ	5,753 (1.6%)	熊本市へ 3,633 (34.9%)
菊陽町へ	4,651 (1.3%)	宇城市へ 749 (7.2%)
益城町へ	4,519 (1.2%)	宇土市へ 405 (3.9%)
大津町へ	4,009 (1.1%)	嘉島町へ 338 (3.3%)
菊池市へ	2,951 (0.8%)	甲佐町へ 171 (1.6%)
県外	3,183 (0.9%)	50 (0.5%)

【通勤・通学（流入元）の状況】（単位：人）

出典：平成17年国勢調査報告書

	熊本市	城南町
当地で従業・通学する者	392,630 (100.0%)	7,553 (100.0%)
自市町に常住	319,252 (81.3%)	4,267 (56.5%)
自宅	35,718 (9.1%)	1,839 (24.3%)
自宅外	283,534 (72.2%)	2,428 (32.1%)
他市区町村に常住	73,378 (18.7%)	3,286 (43.5%)
県内	70,199 (17.9%)	3,269 (43.3%)
上位5市町		
合志市から	10,144 (2.6%)	熊本市から 1,202 (15.9%)
益城町から	7,775 (2.0%)	宇城市から 731 (9.7%)
菊陽町から	5,996 (1.5%)	宇土市から 379 (5.0%)
宇土市から	5,378 (1.4%)	甲佐町から 194 (2.6%)
宇城市から	5,280 (1.3%)	美里町から 141 (1.9%)
県外	3,179 (0.8%)	17 (0.2%)

(注) 熊本市の数値は、旧富合町を含む。

(2) 買物状況

両市町における買物状況（買物場所）をみると、熊本市では、市内での商品購買率が93.3%と高い状況にあり、城南町は、町内での商品購買率は27.1%と低く、近接する熊本市での商品購買率が42.4%と非常に高い状況にあります。

【買物場所の状況】（単位：％）

出典：平成15年度熊本県消費動向調査報告書

		熊本市	城南町	
買物場所	自市町内	93.3	27.1	
	県内の他市町村内	2.8	69.0	
	(上位3市町)	菊陽町	0.8	熊本市 42.4
		宇土市	0.5	宇土市 12.1
		植木町	0.3	松橋町 5.5
	県外	0.7	1.0	
店舗外	3.2	2.9		

(注) 熊本市の数値は、旧富合町を含む。

5 教育・福祉

(1) 教育

小、中学校の設置状況についてみると、熊本市においては、公立・私立あわせて小学校83校、中学校46校が設置されており、児童・生徒数は、小学生40,784人、中学生21,439人です。城南町においては、小学校3校、中学校1校が設置されており、児童・生徒数は、小学生1,082人、中学生600人です。

また、高校（全日制、定時制）、特別支援学校、各種学校（専修学校含む）については、城南町において、現在、設置されていません。

【教育施設設置状況】

出典：平成19年度学校基本調査

種 別		熊本市	城南町
幼稚園（公立）	園数（ヶ所）	8	1
	在園者数（人）	705	154
幼稚園（私立）	園数（ヶ所）	48	0
	在園者数（人）	8,931	0
小学校	学校数（校）	83	3
	児童数（人）	40,784	1,082
中学校	学校数（校）	46	1
	生徒数（人）	21,439	600
全日制・定時制高校	学校数（校）	28	0
	生徒数（人）	25,829	0
特別支援学校	学校数（校）	4	0
	在学者数（人）	408	0
各種学校（専修学校含む）	学校数（校）	43	0
	生徒数（人）	8,747	0

（注）熊本市の数値は、旧富合町を含む。

(2) 福祉

社会福祉施設等の設置状況についてみると、熊本市ではほとんどの施設が設置されているものの、城南町においては、児童館や母子福祉センター、身体障害者福祉センター、障害児施設などの施設が設置されていません。

【社会福祉施設等設置状況】

熊本市・城南町合併協議会調べ

種 別		熊本市	城南町
■児童福祉施設	児童館	10	0
	保育園		
	公立	19	0
	私立	116	6
	母子生活支援施設		
	公立	1	0
	私立	1	0
■母子福祉施設	野外保育センター（児童遊園）	1	0
	母子福祉センター	1	0
■老人福祉施設	養護老人ホーム	7	0
	軽費老人ホーム（ケアハウス）	18	0
	特別養護老人ホーム	27	1
	介護老人保健施設	23	2
	老人福祉センター	10	2
	■障害者福祉施設	身体障害者福祉センター	1
■指定障害福祉サービス事業	生活介護事業	8	1
	障害者支援施設	2	0
	ケアホーム	20	0
	自立訓練事業	8	0
	就労移行支援事業	7	0
	就労継続支援事業	17	0
	グループホーム	34	4
	福祉ホーム	1	0
	地域活動支援センター		
	公立	1	0
	私立	8	0
■特定旧法指定施設	療護施設（身体）	1	1
	更生施設（身体）	1	0
	更生施設（知的）		
	公立	2	0
	私立	7	1
	授産施設（知的）	9	1
	福祉工場（身体）	1	0
	福祉工場（知的）	1	0
	通勤寮（知的）	2	0
■障害児施設	知的障害児施設	2	0
	知的障害児通園施設	2	0
	盲ろうあ児施設	2	0
	重症心身障害児施設	1	0
	子ども文化会館	1	0
■その他の施設	子ども発達支援センター	1	0
	地域子育て支援センター		
	公立	9	0
	私立	7	1
	つどいの広場	1	0
	隣保館	1	0
	救護施設	1	0

◆住民アンケート集計結果

新市基本計画の策定にあたって、城南町住民の皆さんのご意見やご要望などを十分に踏まえるため、平成21年2月、城南町にお住まいの方にアンケート調査をご協力いただきました。

集計結果によると、城南町地域において希望する町の将来像については、「福祉・医療が充実した、高齢者・障がい者等すべての人が住みやすいまち」を選択された方が多く、次に「道路、公園、上下水道等の日常生活に必要な都市基盤が整ったまち」、「幹線道路網の整備やバス等の公共交通機関が発達した、移動に便利なまち」となっています。

また、城南町地域のまちづくりの中で特に重要な取り組みについて、各分野ごとに回答が多かったものについては、次のページのとおりとなっています。

希望する城南町地域の将来像について

(複数回答)

順位	選択肢	件数	割合
1	福祉・医療が充実した、高齢者・障がい者等、すべての人が住みやすいまち	1,180	54.6%
2	道路、公園、上下水道等の日常生活に必要な都市基盤が整ったまち	1,052	48.7%
3	幹線道路網の整備やバス等の公共交通機関が発達した、移動に便利なまち	782	36.2%
4	子育て支援が充実し、安心して子育てができるまち	581	26.9%
5	交通安全対策や自然災害・防犯対策が充実した安全なまち	551	25.5%
6	商工業やサービス業等が活発で、働く場に恵まれた雇用機会の豊富なまち	532	24.6%
7	地域住民の生活に、豊かな恵みや健康、潤いをもたらす農業が活発なまち	485	22.5%
8	文化・芸術・スポーツ活動、生涯学習や学校教育が充実した文化・教養の高いまち	371	17.2%
9	史跡や文化財、伝統等、地域の歴史や文化を大切にするまち	286	13.2%
10	ごみの減量やリサイクル活動等、環境問題に積極的に取り組むまち	259	12.0%
11	ボランティア活動、コミュニティ活動が盛んなふれあい豊かなまち	173	8.0%
12	その他	62	2.9%

有効回答

2,160

無回答

206

住民アンケート調査の概要

実施時期 平成21年2月 調査対象 城南町全世帯
配布数 6,834 回収数 2,366 回収率 34.6%

これからの城南町地域のまちづくりの中で、特に重要な取り組みについて

(複数回答)

分野	順位	選択肢	件数	割合
都市基盤整備	1	上下水道の整備、生活排水対策の推進	1,362	62.8%
	2	バス路線の存続等の公共交通機関の維持・充実	1,095	50.5%
	3	安心・快適に移動できる生活道路（集落内道路、町道、農道等）の整備	931	42.9%
	4	既存の集落における良好な居住環境の維持増進	863	39.8%
	5	周辺都市間を結ぶような広域的な幹線道路の整備	706	32.5%
身近な生活環境	1	豊かな自然環境の保全と活用	1,101	50.9%
	2	身近な公園・緑地や河川や河川敷における親水空間等の整備	1,049	48.5%
	3	治山・治水等の防災対策の推進と緊急時における消防・防災施設の強化・充実	805	37.3%
	4	ごみの減量化、リサイクル運動の推進	727	33.6%
	5	公害防止等の環境保全対策の強化	713	33.0%
産業・経済	1	地元の農産物等の地域資源を活かした地産地消の振興	1,088	50.9%
	2	工業団地等への企業誘致の推進	977	45.7%
	3	新たな雇用確保や地元後継者の確保・育成、起業家の育成	941	44.0%
	4	地域特性を活かした活力ある農林水産業の振興	796	37.2%
	5	商店街の活性化	711	33.3%
保健・医療・福祉	1	高齢者に対する介護予防、生活支援サービス等の充実	1,268	58.5%
	2	質の高い医療施設の整備や健康管理体制の充実	1,058	48.8%
	3	すべての人に優しい公共施設整備の促進	798	36.8%
	4	保育サービスの拡充や育児相談の実施等による子育て支援サービスの充実	734	33.9%
	5	介護保険サービスの円滑な運営	731	33.7%
教育・文化	1	家庭、学校、地域が一体となった児童、生徒を育てる環境づくりの推進	1,212	57.2%
	2	いつでも、どこでも、誰でもできる生涯学習の支援体制の整備・充実	1,074	50.7%
	3	図書館の整備等による学習施設の充実	765	36.1%
	4	学校教育施設の整備・充実	738	34.8%
	5	スポーツ・レクリエーション施設の更なる活用	736	34.7%
まちづくりへの住民参画	1	住民と行政が一体となった、協働によるまちづくりの推進	1,332	63.5%
	2	城南町地域と熊本市地域との連携・交流の推進	1,121	53.4%
	3	情報公開の積極的な展開による開かれた行政への取り組みの推進	1,069	50.9%
	4	地域住民自らがまちを考え、まちづくりを企画・提案する取り組みの推進	792	37.7%
	5	地域自治組織（自治会等）やまちづくりグループ等の育成と活動の促進	513	24.4%